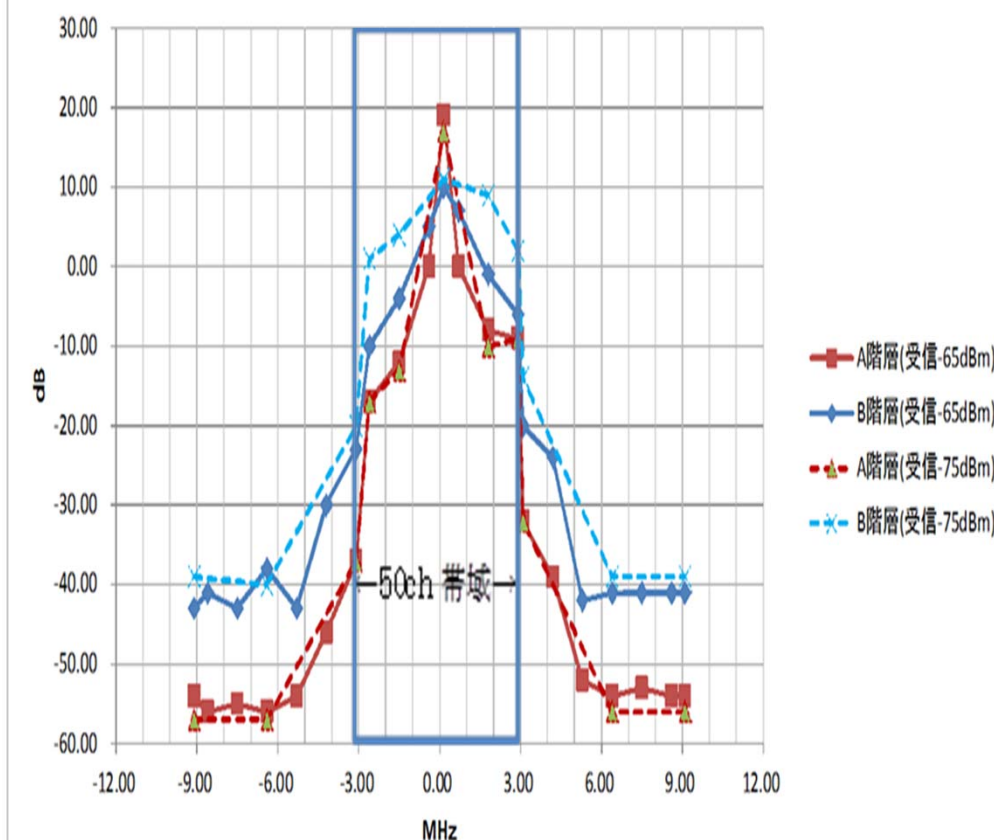


地上デジタルテレビジョン放送への与干渉調査結果①

資料3-2-3

デジタル方式特定ラジオマイク与干渉調査

DU比(地デジ対デジタルラジオマイク)BER評価



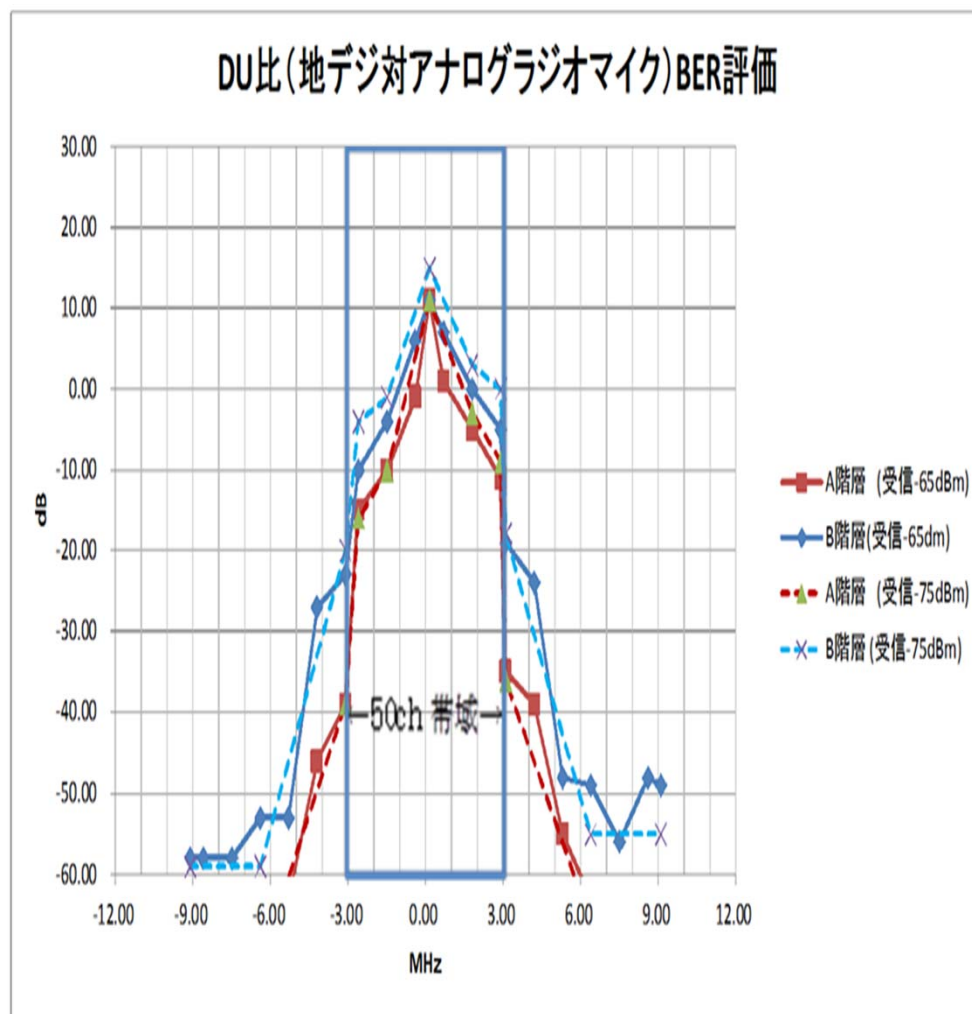
周波数	周波数	区分	BER比較		BER比較	
			混信保護D/U ※ 受信-75dBm		混信保護D/U ※ 受信-65dBm	
			A階層(受信-75dBm)	B階層(受信-75dBm)	A階層(受信-65dBm)	B階層(受信-65dBm)
685.90	-9.10	下隣接チャンネル帯域	-57.00	-39.00	-54.00	-43.00
686.40	-8.60	下隣接チャンネル帯域			-56.00	-41.00
687.50	-7.50	"			-55.00	-43.00
688.60	-6.40	"	-57.00	-40.00	-56.00	-38.00
689.70	-5.30	"			-54.00	-43.00
690.80	-4.20	"	-47.00	-27.00	-46.00	-30.00
691.90	-3.10	"	-37.00	-20.00	-37.00	-23.00
692.40	-2.60	同一チャンネル帯域	-17.00	1.00	-17.00	-10.00
693.50	-1.50	"	-13.00	4.00	-12.00	-4.00
694.60	-0.40	"			0.00	5.00
695.15	0.15	"	17.00	11.00	19.00	10.00
695.70	0.70	"			0.00	7.00
696.80	1.80	"	-10.00	9.00	-8.00	-1.00
697.90	2.90	"	-9.00	2.00	-9.00	-6.00
698.10	3.10	上隣接チャンネル帯域	-32.00	-14.00	-32.00	-20.00
699.20	4.20	"	-40.00	-22.00	-39.00	-24.00
700.30	5.30	"			-52.00	-42.00
701.40	6.40	"	-56.00	-39.00	-54.00	-41.00
702.50	7.50	"			-53.00	-41.00
703.60	8.60	"			-54.00	-41.00
704.10	9.10	上隣接チャンネル帯域	-56.00	-39.00	-54.00	-41.00

※受信レベル: -75dBm→ARIB STD-B21で規定されている受信チューナ部の最少入力レベルの目標値

-65dBm→ARIB STD-B21で受信チューナ部の隣接チャンネル干渉の測定法として規定されている希望波(デジタル)の受信入力レベル

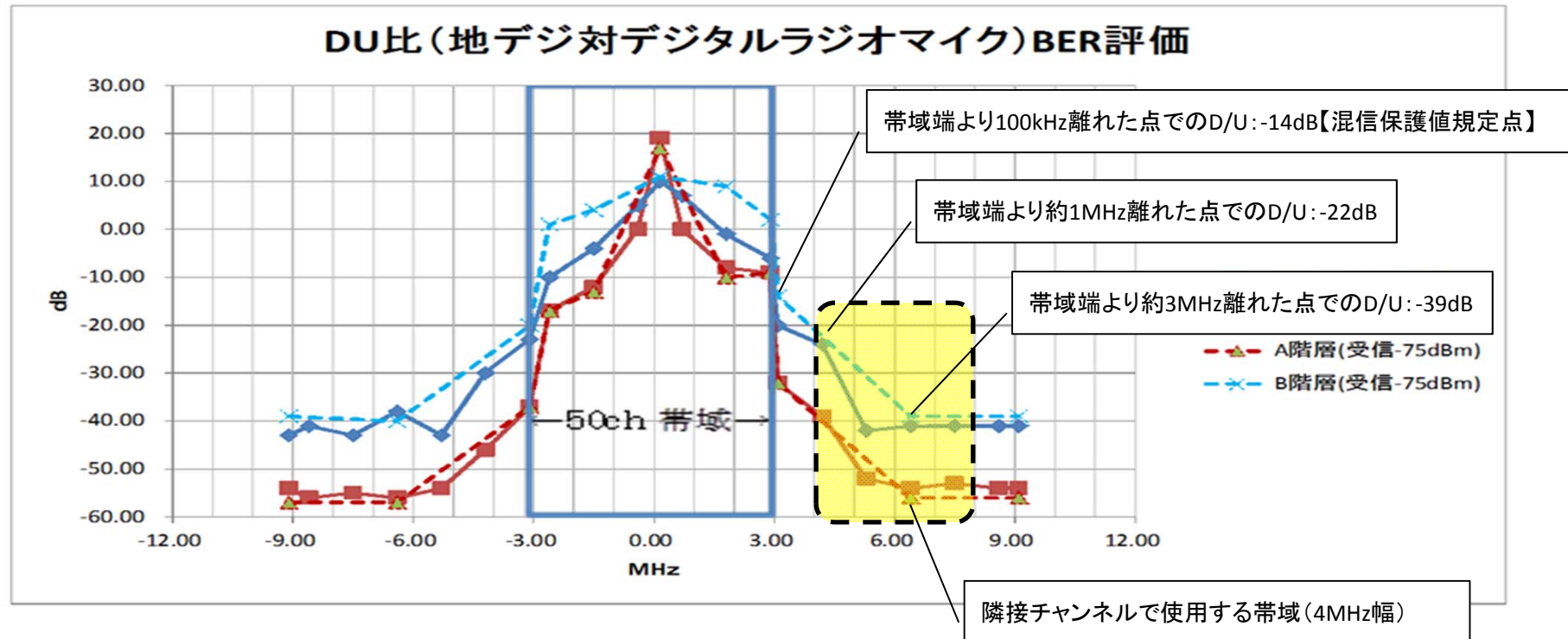
地上デジタルテレビジョン放送への与干渉調査結果②

アナログ方式特定ラジオマイク与干渉調査



周波数	周波数	区分	A階層 (受信-75dBm)	B階層(受信-75dBm)	A階層 (受信-65dBm)	B階層(受信-65dBm)
	偏差		混信保護D/U	混信保護D/U	混信保護D/U	混信保護D/U
685.90	-9.10	下隣接チャンネル帯域	-72.00	-59.00	-163.00	-58.00
686.40	-8.60	下隣接チャンネル帯域			-163.00	-58.00
687.50	-7.50	〃			-163.00	-58.00
688.60	-6.40	〃	-71.00	-59.00	-163.00	-53.00
689.70	-5.30	〃			-63.00	-53.00
690.80	-4.20	〃	-44.00	-28.00	-46.00	-27.00
691.90	-3.10	〃	-39.00	-20.00	-39.00	-23.00
692.40	-2.60	同一チャンネル帯域	-16.00	-4.00	-15.00	-10.00
693.50	-1.50	〃	-10.00	-1.00	-10.00	-4.00
694.60	-0.40	〃			-1.00	6.00
695.15	0.15	〃	11.00	15.00	11.00	11.00
695.70	0.70	〃			1.00	7.00
696.80	1.80	〃	-3.00	3.00	-5.00	0.00
697.90	2.90	〃	-9.00	0.00	-11.00	-5.00
698.10	3.10	上隣接チャンネル帯域	-36.00	-18.00	-35.00	-19.00
699.20	4.20	〃	-40.00	-22.00	-39.00	-24.00
700.30	5.30	〃			-55.00	-48.00
701.40	6.40	〃	-66.00	-55.00	-63.00	-49.00
702.50	7.50	〃			-63.00	-56.00
703.60	8.60	〃			-62.00	-48.00
704.10	9.10	上隣接チャンネル帯域	-69.00	-55.00	-63.00	-49.00

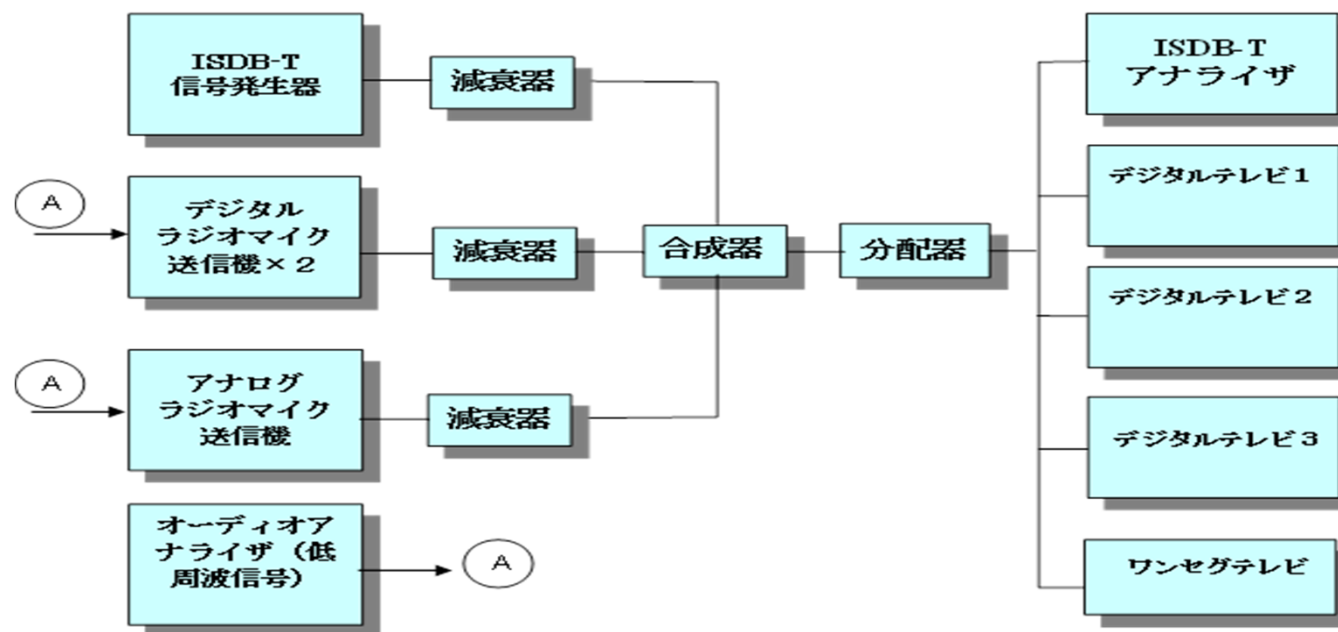
与干渉調査結果と混信保護値の関係



- 与干渉調査はラジオマイク1本による実測結果のため、複数のラジオマイクを同時使用した場合の混信保護値とすることが必要
- デジタル方式のラジオマイクは4MHz帯域で9本使用する可能性が有るため、その分を考慮する必要があるが、
 - ①隣接チャンネルでは帯域内干渉を満足するために1MHz離れた帯域より使用するため、100kHz離れた点のD/Uより8dBのマーヅンがあること
 - ②9本のうちの半数は3MHz以上離れた帯域を使用することとなり、100kHz離れた点のD/Uより21dBのマーヅンがあること
 から、100kHz離れた点でのD/Uを混信保護の規定点としても十分と考えられる。

地上デジタルテレビジョン放送への与干渉調査結果（参考）

○試験系統図



○使用機器一覧

機器名	型番	メーカー	備考
デジタルラジオマイク	DWT-B01/E4250	SONY	
アナログラジオマイク	SK-5212 II L/N	SENNHEISER	
ISDB-Tアナライザ	MS8901A	アンリツ	
ISDB-T信号発生器	LG3802	リーダー電子	
デジタルテレビ 1	—	A社	2007年製20インチ
デジタルテレビ 2	—	B社	2010年製20インチ
デジタルテレビ 3	—	C社	2009年製32インチ
ワンセグテレビ	—	C社	2006年製 カーナビチューナー